

2026 年 10 月 2 日
 株式会社ジェイ・エス・ビー

学生マンションの UniLife が取り組む若者の成長支援 入居学生を対象とした体験型プログラム「UniLife 国内留学」実施 ～京都で学び、福岡で挑戦する「ホンモノの違いがわかる旅」～

UniLife（ユニライフ）のブランドで全国の学生マンションの企画開発・仲介斡旋・運営管理までをトータルで行う株式会社ジェイ・エス・ビー（本社：京都府京都市、代表取締役社長：森 高広 以下、当社）は、若者の学びや成長を支援する体験型プログラム「UniLife 国内留学」を実施しました。

今回は、2026 年 8 月 26 日～28 日に「京都編」、9 月 8 日～10 日に「福岡編」を前後半に分けて開催しました。留学先での滞在は、両地域にある当社運営の学生マンションを利用し、当社が管理する学生マンションの入居者 9 名の参加がありました。



■ 普段の生活とは違う、「ここでしかできない」経験を。

「UniLife 国内留学」では、普段お住まいのエリアとは異なる地域の UniLife の学生マンションに滞在し、日常の学生生活では経験できない、その地域ならではの特別な体験プログラムを提供します。多様な人びとや価値観と出会い、視野を広げることで、将来の人生設計やキャリアに対する選択肢が広がることを目的としています。

2026 年度は、『「ホンモノとは何か」京都と福岡で本質を見極める感性を磨く旅』をテーマに開催しました。事実と虚構が入り交じる AI 時代において、自身の感覚で価値を見極める力を養うため、他地域交流や文化体験を通じ、五感で「本物」に触れる機会を提供します。

本企画では、京都と福岡の学生マンションで暮らす学生たちが集まり、計 6 日間の旅へ出掛けました。自身が暮らす地域の魅力をより深く知り、馴染みのない地域を仲間とともに巡り、一人では気づけない新たな視点に出会っていきます。

前半の京都編では多様な伝統に触れて「ホンモノとは何か」を自問し、そこで得た学びを生かして、後半の福岡編でそれぞれの考える「ホンモノ」を探究していきます。

【概要・プログラム構成と主な体験】

日 程：2026 年 8 月 26 日（水）～28 日（金）（京都編）

2026 年 9 月 8 日（火）～10 日（木）（福岡編）

参 加：京都と福岡エリアの当社運営の学生マンション入居者 9 名

■ 京都編 ～五感で味わい、本質を見極める 3 日間～

京都では、職人や文化の背景にある“想い”や“哲学”を学び、「ホンモノ」に五感を使って触れ、「何が自分にとってホンモノか」「目の前のものはホンモノなのか」を自問しました。

DAY1：「株式会社和える（aeru）」での“日本の精神性を伝える茶道体感ワークショップ”を通じて文化・伝統を未来へ繋ぐ意味を学びました。夜にはバーベキューでの交流を通じて、初対面の参加者同士のチームワークを深めました。



DAY2：「佛現寺」で瞑想・写仏を体験。副住職からの問いをきっかけに、物事を判断する軸について考えました。午後は京料理「二傳」にて京都の食材を味わい、ホンモノの職人の姿勢を学びました。



DAY3：「有限会社中村ローソク」にて和蠟燭の製造現場を見学後、蠟がけ・絵付けを体験。職人の手仕事や考え方、製品の材料が自然災害により激減する危機に直面し、使う側として、自然を守り広げていく姿勢を学びました。その後、京都での発見を福岡でどう落とし込むかをチーム間で共有する振り返りを実施しました。



■ 福岡編 ～ホンモノを見つけて、学びの旅へと企画する 3 日間～

「なぜ、福岡は“また行きたい街”と言われるのか」。その理由を探るべく、京都での学びを活かして福岡の街を巡りました。自分なりの「ホンモノ」を、チームごとにオリジナルの小冊子へと落とし込むことをミッションとしました。

DAY1～DAY2： チームごとのフィールドワークを実施。大宰府天満宮、博多張り子の絵付け、糸島、大濠公園、福岡市美術館、志賀島などを巡り、自分の考える「ホンモノ」に通ずるものを探しました。



DAY3： 当社が運営する学生マンションのコミュニティスペースにて、チーム別に作成した小冊子を用いて 6 日間で得た気づきや発見を参加者全員でシェアしました。



【UniLife 国内留学 参加者の感想】

「日々、仕事や自分と真摯に向き合い、よりいいものをお客さんに届けたいという想いが話した皆さんから伝わってきました。ホンモノに出会える経験がこの夏休みにできて本当に良かった。京都に飛び出してきてよかったです。」（福岡在住 4 年生）

「様々な分野の日本の伝統に触れたが、それぞれに通底していたのは、相手を思いやる繊細さがあることだと感じた。そのような精神を持って生きること、あるいはそのような製品を日々使うことのおしゃれさを感じた。」（京都在住 4 年生）

「福岡のいろんな場所に比べて京都との違いを感じた。本物とは思いが積み重なってできるものだと考えることができた。本物は物が優れているだけでなく、人と人とのつながりがあるって成り立つことを初めて知った。」（京都在住 2 年生）

「京都の学生と交流を深めたり、文化に触れて学びを得たりすることを目的としていたため、このプログラムを通して自分の参加目的を十分達成できた。」（福岡在住 2 年生）

「ホンモノを探す中で、ホンモノかどうかを判断するのはそのものの自体の造りではなく背景に目を向けることが必要なのだと学びました。」（福岡在住 1 年生）

【連携先】

株式会社和える URL : <https://a-eru.co.jp/shop/gojo/>
佛現寺 URL : <https://butsugenji-kyoto.com/>
京料理 二傳 URL : <https://niden.jp/index.html>
有限会社中村ローソク URL : <https://www.kyorousoku.jp/>

【株式会社ジェイ・エス・ビー】

本社所在地：京都府京都市下京区因幡堂町 655 番地

創 業：1976 年 12 月

代 表：代表取締役社長 森 高広

U R L： <https://www.jsb.co.jp/>

全国の学生マンション検索サイト： <https://unilife.co.jp/>



ジェイ・エス・ビーグループは 1976 年の創業以来、全国で学生マンションの運営管理を手掛け、現在では北海道から沖縄まで学生向け賃貸仲介店舗「UniLife（ユニライフ）」80 店舗を展開、2026 年 4 月時点で 103,040 室を管理しています。近年では、食事や家具家電付きの住まいの提供や、学生の「学び・成長」を支援する取り組みに力を入れています。